

SIMCO 通信

平成31年2月15日第95号 発行(担当 製造第一グループ 佐藤・業務グループ 志賀)

1月は雨が降らない日が続いていましたが、最終日に比較的まとまって降りましたね。
また2月は急に桜が咲くころの陽気になったかと思えば、雪が降ったりと寒暖差が激しくなっています。
インフルエンザの大流行も少し落ち着いてきているようですが、体調管理にしっかり取り組みましょう。
春はもうすぐそこですよ！

ISO9001,14001更新審査

1月15日から18日までの4日間、ISO9001及びISO14001の更新審査が行われました。弊社では品質と環境を統合マニュアルとして、1つのマニュアルで運用しているため、3.5日間の審査となっています。

3.5日間で、社長を含めS-1,S-2,S-3の各製造部門及び管理部門全てが審査を受けました。

今回の更新審査では、改善指摘事項はありませんでしたが、改善の機会として7項目指摘をいただきました。
1例を挙げると、ISO9001:2015から「**変更の管理**」が新たに組み入れられたため、今後の新規製造設備導入などの際に試作計画を明確にし、記録をどのように残すかなど導入前の検討が望まれるとのことでした。

今後、今回いただいた指摘の改善を行い、今まで以上にISOを有効活用できるようにしていきたいと思っております。

また、グッドポイントとして、

- ・主要顧客様から認定工場として「認定書」が発行されている
 - ・クリーンデー、環境整備大会、全体会議の開催など現場重点に展開されている
- という2点を挙げていただきました。



※管理責任者・部門リーダーによる
審査の様子

熱交換機 入替

1月の週末を利用して、熱交換機の入替を行いました。
従来の熱交換機は型式が古く、交換部品が手に入らないということで今回2台とも交換することになりました。

熱交換機は工場の上に設置されているため、クレーン車で吊上げて設置しなければならず、大掛かりな工事となりました。

従来の熱交換機では交換効率の低下が見受けられましたが今回入替を行ったことで、効率がよくなりました。

今後は、定期メンテナンスを年間予定に組み入れ、計画的にメンテナンスを行うことで効率の低下を未然に防げるようにしていきたいと思っております。



(表面担当：佐藤)

19.2.2 人事評価制度社内説明会

2月2日に社内にて全従業員を対象に、人事評価制度及び働き方改革についての説明会を行いました。当日はコンサルティングをお願いしている(株)アイエムジェイの佐藤社長にお越しいただき、今までリーダーを中心にやってきた評価制度のまとめを、解りやすく説明していただきました。JOB評価はもちろん、行動(意欲)評価、目標管理など、今まで手探りでやっていた活動を見える化し、最終的には給与・賞与に反映するというしくみです。まだ本格的な活動はこれからですが、しくみは作り上げるのがゴールではなく、根付いて成長させていかなければなりません。どんなに素晴らしいしくみを構築しても、続けることができなければ意味の無いものになってしまいます。マネージャー、リーダーを中心とし本来の目的であるモチベーション向上、離職防止など、これからのしまねつを支えるしくみになっていく欲しいと思います。

当日は働き方改革の説明もあり、法改正の具体的な内容を教えていただきました

第一部 人事評価制度について

第二部 働き方改革について

第三部 その他

目次より

当日の様子



働き方改革の概要 (当社優先課題)

10

「働き方」が変わります！

- 1 時間外労働の上限規制が導入されます。
2020年4月1日～
- 2 年次有給休暇の確実な取得が必要です。
2019年4月1日～
- 3 労働時間を適切に把握することが義務化されます。
2019年4月1日～

※あくまで優先課題であり、様々な施策を展開していく可能性があります。

今月の一冊～家守綺譚 いもりきたん～

今回ご紹介する一冊は和のファンタジーが詰め込まれた「家守綺譚」です。ファンタジーというとハリー・ポッターシリーズやロードオブザリングといった海外作品を思い浮かべる方が多いと思います。本作の舞台は(おそらく)明治か大正くらいの日本、まだまだ人々の生活に神様や妖怪が寄り添っていたころ。四季の移ろいの中で静かに過ぎていく主人公の日常が綴られており、派手な戦闘シーンや大きなモンスターは一切出てきません。主人公の住む家の庭に植えられているサルスベリは主人公に恋をしています。登場するのは児童や天女、天に上る龍や人を騙す狸、そして亡くなったはずの友人が床の間の掛け軸の中から主人公に会いに来たりします。一章ごとに不思議なことがばかり起こるのですが、作中の人々は日常的一幕として様々な不思議な出来事を受け入れています。もともと民俗学に興味があり、柳田國男の書籍などを読んでいますが、それに通じる所謂「民間信仰」の一端を描いている作品でした。まあ難しげで無料な話は抜きにして人に恋するサルスベリ、ヤキモチも焼くし嬉しい気持ちも表現できます。なんてかわいいんだろう。ちなみに作者は「西の魔女が死んだ」で有名な梨木香歩さんと、芥川賞作家の又吉直樹先生も新潮文庫「愛してやまない20冊」でこの作品を選んでます。



○編集後記○

乱視、近視、老眼の三重苦のため最近あまり本を読まなくなっていたのですが、昨年末ついにCMが話題のハズキルーペを購入してみました。使ってみたら「うわあ小さい文字が良く見える！」とCMそのままの感想でしたが、おかげでしばらく遠ざかっていた読書を再開することができました。ハズキルーペ自体は昔から販売しており、近年大物俳優のCM起用とド派手な演出で一気に売り上げを伸ばしたようです。マーケティング戦略の上手さについて製作裏話など読んでしまいます。ただただ商品の宣伝をしているだけなのに、見入ってしまいますよね、あのCM。あ、「きゃっ」ってのはやってませんよ。

(表面担当：志賀)